WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区　上田ロータリークラブ
（創立1959年11月12日）

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ
世界に希望を生み出そう

R.I.会長　ゴードンR・マッキナリー
国際ロータリー第2600地区　ガバナー　折井 正明

2023-24年度 上田ロータリークラブ
●会長　林 秀樹　●副会長　三井 英和・酒井 喜雄
●幹事　飯島 幸宏　●会報委員長　斉藤 達也

Rotary　世界に希望を生み出そう

第２９２２回例会（令和５年９月25日）

ホームページQR

［表彰伝達］

●米山記念奨学会より感謝状
島田甲子雄さん

［退会挨拶・退会記念品贈呈］　南部広樹さん

伝統と格式のある上田ロータリークラブに入会させていただきまして、丸４年が過ぎました。ちょうど私がこちらにお邪魔した時は、台風で川が氾濫して、橋が落ちて、その映像を見ながら上田に参りまして、タイミングが一番悪い時でした。その後すぐにコロナが猛威を振るいまして、なかなか大変な４年間だったという思いはありますが、反対に会社から「コロナの最中は外に出るな、よその県に行くな」という指示がありまして、おかげで長野県中をいっぱい旅行させていただきました。皆さまもご存じだと思いますが、私はスキーをしますので、貴重な良い体験をさせていただけたと思っております。

何も知らない上田という町に来て、皆さまに助けていただきながら、何とか４年間務めることができました事を本当に感謝申し上げます。

今度は、池袋に行くことになりました。人が多い所が大嫌いですし、妻も上田が大好きなものですから、将来的にはここに戻って来たいなというのが本音ではございますが、残り少ないサラリーマン人生を、新天地で何とかやり遂げたいと思っております。

また後任の者もこちらに入れていただければと、申請を出しておりますので、今後とも当社並びに新任者をかわいがっていただければと思います。

大変にお世話になりまして、誠にありがとうございました。

［会長挨拶］　林　秀樹　会長

本日は、ガールスカウト、ボーイスカウトの団員長の皆様をお迎えいたしました。皆様、ようこそお越しくださいました。

先週、今年度第１回Ｉ.D.Mが開催され、有意義な時間を過ごさせていただきました。伊藤委員長並びにＩ.D.M委員会の皆様ありがとうございました。後４回ございます。皆様、ご協力お願いいたします。

シルバーウィークが終わり、今日から普通の日常が始まりました。今年の連休は、初日と最終日の気温の違いに驚かされました。連休の前半、あの暑い中、夫婦で温泉に出かけました。行く途中、中央道の恵那峡トンネルの手前で大型トレーラーの転倒事故に遭遇し、通常３時間で到着するところ、７時間近くかかってしまいました。渋滞に巻き込まれた３時間、しなくてもよい夫婦喧嘩をしてしまい、苦痛の時間を過ごしました。これも季節外れの暑さのせいだと思っております。

また、本日の新聞記事に「キノコがピンチ」という記事がありました。今年の暑さのせいで松茸を含めてキノコ類が全く採れないとのことです。そのため生産者の方々はもちろん、料理屋さんも営業できない状態になっているとのこと。その記事を読んで、来月の東近江の方々の来訪のことを心配してしまいました。鍋の具材が松茸から椎茸に変更されたらどうしよう。と考えたのは私だけでしょうか？

［ボーイスカウト・ガールスカウト賛助金贈呈式］

●例会/毎週月曜日　12:30～13:30　●会場/上田高砂殿＝上田市天神2-2-2
●事務所/〒386-0024 上田市大手1-10-22 上田商工会議所内 ●TEL/0268-25-1039 FAX/0268-25-3711
e-mail：ueda-rc@oboe.ocn.ne.jp

［各団長の挨拶］

ガールスカウト長野県第５団　岩岡智子 様

本日はお招きいただきありがとうございます。今年もロータリークラブ様から貴重な助成金を頂戴できますことに、心より感謝と御礼申し上げます。

５団の今年度のスカウト数は、小学１年生から高校１年生まで10名です。登録数としては、リーダーは私を含め４名、保護者とＳＣＡＰＰと言って、応援してくれる方とか高校を卒業した少女の20名で合計34名でスタートし10月に１人入団になりますので36名です。

集会は月に２回として第２・第４の日曜日の午後、小学校低学年のブラウニーと高学年のジュニアの８名が合同で行っています。中学生と高校生の２名のスカウトはリーダーとリモートで集会をし、今年も団のキャンプファイヤーを担当し、盛り上げてくれました。

主になるリーダーがほぼ１人で、計画･準備･開催していて、仕事や生活がある中、申し訳なく感じていますが、保護者の中からは下に小さなお子さんがおり、リーダーになってもらえる方もなく、学生でリーダーになろうと思う人がいないかと、気にかけてはいますが、なかなかリーダー不足は改善されずに悩んでいるまま、毎年瞬く間に１年が過ぎてしまいます。

最近のスカウトの様子を報告させていただきます。

７月９日㈰は、戸隠にてガールスカウトの森の下草刈りでした。34年前の高校生年代のスカウトから始まったプロジェクトで、1989年に植樹をしました。今では第１の森・第２の森・第３の森とあります。長野県は北信・東信・中信・南信４つの地区に分けて地区としての活動もしていて、今年は東信の当番でした。自分は娘の産後のお手伝いがあり、行かれませんでしたが、雨の心配もてるてる坊主のおかげで大丈夫でした。戸隠のおそばも美味しくいただけたことと思います。

８月11日から15日の４泊５日、戸隠ガールスカウトセンターでレンジャー全国キャンプが行われ、長野県から11名のスカウトとヤングリーダー２名が参加し、５団の高校生も１人参加しました。聞いたところ団ではここ何年も１泊２日のキャンプで、しかもゆるいものでしたので、かなり厳しいキャンプだったようです。涙を流し合った仲間と新しい絆が持てたそうなので、今後の成長も楽しみです。日頃の訓練もこうした時のためにあると思うのですが、なかなか現状は大人の手が足らずとても２泊３日や３泊４日のキャンプはできずにいます。

団委員長研修の時に学んだことで…ねばならない意識からの脱却…という項目から今年は意識を変えて８月５日・６日と女神湖のペンションに泊まり綺麗でおいしい食事をいただき、ボートに乗ったり、ゴンドラに乗って湿原を歩いたり、と１泊２日のガールスカウトにしては珍しい形の団キャンプですが思い出に残る体験をしました。

９月２日・３日は高遠青少年自然の家で、小学校高学年対象のジュニアラリーが長野県連盟主催でありました。４年生の少女４名と長いこと団の運営とリーダーはされていてもこうした連盟事業には始めての参加だと、不安いっぱいで参加してくれたリーダーからは行きの車中も帰りの車中もそれは賑やかにしていたと、いろいろなプログラムも存分に楽しんだと言われました。

近年では会員増強を目的にガールスカウトフェスティバルを一般の小学校３年生までの少女を対象に地区ごとに開催しており東御・上田方面と小諸・佐久方面の地域で、場所は交代で開催しています。昨年12月には上田で行う予定が急激なコロナ感染者の増加でやむなく中止とし、今年５月にリベンジで上田の長池公園で行ったところ、25団４名、５団１名の入団者がいたことは、すごいことで励みになります。

10月１日には小諸で開催されますが、すでに申し込みはいっぱいということです。

2024年度は長野県連盟が60周年を迎える年です。小学校低学年用・高学年以上用・成人用の楽しい記念事業が予定されていて、スカウト活動は逃げたくなる時もあるのですが、どこか楽しみにしている自分がいます。

学校生活以外での集団で楽しいことわくわくすることを体験した少女が成人になったとき、何か人や社会の役に立てる、行動できる女性になってくれることを願って、私たちは微力ながら活動していますが、こうした活動を続けていかれるのも、団の財源だけではできません。ロータリー様からのご支援・ご協力があってのことです。

心より感謝申し上げご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

ガールスカウト長野県第25団　村瀬知穂 様

上田ロータリークラブの例会にご招待いただき、また、毎年手厚いご支援をいただき、ありがとうございます。本年度３年目で団委員長をさせていただいております村瀬知穂と申します。今後ともよろしくお願いします。

この１年での25団の活動報告をさせていただきたいと思います。当団は今年度の入団が２名あり、子どもでは小学校低学年部門、高学年部門ともに３名、中学生が４名、高校生が４名の計14名と、リーダーが３名、リーダー以外の保護者を含む19名の成人とで、計36名で活動しています。

５月８日以降のコロナ５類分類後より、コロナ前の活動ができるようになりました。５月５日の子ども祭りに参加し、青空の下、鯉のぼり作りや魚釣りゲームなど、多くの方との触れ合いを持つことができました。また、団の集会では、例年通りのキャンプ訓練を行う中で、中高生部門のスカウトが部活の合間を縫って、小学生部門のスカウトに教えるなどの活動もできています。

今年の夏の暑さは例年になく、普段活動しているコスモスハウスでは暑過ぎてしまい、城南公民館にお茶の先生をお招きし、夏のお茶会を実施しました。子どもたちもドキドキしながらで、お抹茶を初めていただくスカウトも多くいました。普段触れることの少ない作法なども、戸惑いながら体験をしていました。

長野県連盟の主催するものとしては、今回、ジュニアラリーに小学校４年生、５年、２年生と６年生の２名が参加しました。１泊２日で参加してきました。５年前に私も参加し、その際見ていた１年生が６年生になりパトロールリーダーをするなど、自分の団以外のスカウトの成長も見られて、ガール

スカウトの活動は子どもたちの為に必要な活動であると、改めて感じたところです。

また、私自身も先日、日本連盟のオンラインでの「おとなカフェ」という研修に参加しました。こちらの方は、ズームで全国の団委員長との交流会が開催されました。仕事でズームを使用したことは数回ありますが、ガールスカウトの研修では初めてで緊張しましたが、最後の頃には和気あいあいと、いろいろな情報交換もでき学びの多いものでした。

ズームと言えば、中高生部門のスカウトの子たちは、オンラインでいろいろな団の、また他の都道府県の子たちと交流することができていましたが、私自身が研修する事によって、やっと子どもたちと同じような活動ができていると思いました。初めての事は誰でも一歩踏み出すのは勇気がいりますが、子どもたちと同じで、まず体験しようという気持ちを忘れずに、私自身も楽しみながら、団委員長の仕事を少しずつでもやっていければと思います。

25団の今後の予定としては、このところコロナ禍でできていなかった例年の夏のキャンプを、今年は10月に変更して１泊２日で開催していく予定です。また、地域の開催行事にもより多く参加して、スカウトの増加に繋げていかれればと思います。

スカウトが増えていく事も考えているのですが、どの団も同じように、うちの団も指導者側の担い手不足がとても問題になっています。リーダーの年齢が上がったり、また若手のリーダーが育たなかったりという部分で、いろいろな検討が必要な状況にあります。

スカウトたちが学校以外で活動できる場として、ロータリークラブ様のお力添えをいただきながら、今後も活動をしていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。

本日はありがとうございました。

ボーイスカウト上田第13団　小川　實 様

本日は上田ロータリークラブ様の例会にお招きいただきまして、それから毎年の事ですが、沢山の助成金をいただきまして、誠にありがとうございます。私の方は、この後、第５団の出田団委員長にお話を任せたいと思います。実を言いますと、第25回世界スカウトジャンボリーという大会がありまして、そちらの方に出田さんは派遣団の隊長として行っております。そちらのお話を聞かせていただきたいと思います。短い話ですみませんが、後はよろしくお願いします。

ボーイスカウト上田第５団　出田行徳 様

次代を担う青少年の育成活動をしているガールスカウト、ボーイスカウトへのご理解とご支援誠にありがとうございます。

残念ながら、上田第５団は現在、指導者不足によりボーイスカウト活動が低迷しています。指導者不足の原因はいろいろありますが、指導者の新陳代謝がうまく進まず、一部の指導者の負担が増加してしまうことと、家族の介護や転勤等で指導者を続けられない人が出てくるなどが重なってしまいました。

そこで、魅力ある活動を提供するため、対処療法として、ビーバースカウト隊(小１～２)を休隊として、その指導者に他の隊指導に回ってもらいました。マネージメントの失敗を、子ども達に回したことを申し訳ないと思い、できるだけ早い指導者育成に取り組んでいますので、ご支援を賜りたくお願い申し上げます。

上田第５団は、本年度、カブスカウト隊(小３～５)はスカウト４名、リーダー６名、ボーイスカウト隊(小６～中３)はスカウト11名、リーダー５名、ベンチャースカウト隊(高校生)は１名、ローバースカウト隊(18～24才)は１名、団を運営する団委員会が９名と、37名で活動しています。

今年度は４年に一度の第25回世界スカウトジャンボリーが、世界150か国以上、43,000人の参加で、韓国で開催されました。

上田第５団からは、中学生１名、高校生１名、専門学校生１名、指導者１名が日本派遣団1,563名の一員として参加することができました。

これは、ＲＣの皆様のご支援の賜物と御礼申し上げます。

上田第５団は、昭和24年に、上田市で誕生してから、70年以上、地元の皆様のご支援で続いてくることができました。本日ご出席の皆様、あるいは関係者の皆様の中にも、たくさんの関係していただいた方も多いと思います。

今後とも、地域の青少年へのご理解と、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

[『ロータリーの友』９月号紹介]

雑誌委員会　織　英子　副委員長

◆ＲＩ会長のメッセージ

９月21日は国際平和デー

国連総会は24時間の非暴力と停戦を実践することで平和の理念に捧げる日と宣言しています。

世界に希望を生み出すには積極的に平和を訴えていかなくてはいけません。

ではどこから始めた良いのでしょうか？

ＲＩ会長が推進する方法は、次のとおり、**「大きく考えながら小さく始めること」**です。

2020年３月にパキスタンとインドのロータリー会員が始めた行動がインスピレーションを与えてくれます。

◆南アジア　カシミールをめぐる領土紛争

３度の戦火を交えた経験のある両国ですが、両国のロータリー会員それぞれ50名ずつがパキスタンにある寺院で会合を持つことができました。この寺院は、シーク教の創始者を祭った寺院です。

パキスタンとインドが緊張関係になってからインドから巡礼者がこの寺院を訪れることはできませんでした。

ところが、2019年パキスタン政府がインドからの巡礼者を寺院へ招くことで平和への取り組みに向けて一歩を踏み出し、パキスタンのロータリー会員もインドのロータリー会員をもてなし、積極的な平和の実践を行ってきました。

その後もロータリークラブ代表者がお互いを学び合うため

の交流として調印を締結したり、ビデオチャットで合同例会が開催されています。

国を超えた異文化間の関係構築のためオンラインなど新たなツールが役だっています。

次に『ロータリーの友』を裏側から探る、と題してロータリーの友の雑誌がどう作られているのかを紹介します。

ロータリーの友の編集部には６名のメンバーがいます。この方たちはロータリアンなのでしょうか。所長以外は違います。ロータリアンが本業の傍ら編集しているのでなく、専属の職員さんで作られています。

ロータリーの友常任委員会ならびに理事会では月に１回、編集企画などについて編集部を交えて意見交換を行っているそうです。

そのうえで、編集部で取材・編集・デザイン・レイアウト・印刷所へのデータ入稿まで全て行っています。会員からの投稿が記事の掲載につながることも多いです。１年間で700件の投稿があります。

特定クラブの投稿ばかりにならないよう全国的な配慮をしており、投稿したことのないクラブの方はぜひ、掲載に向けて投稿のチャレンジをして欲しいと呼びかけています。

［幹事報告］　飯島幸宏　幹事

１．米山奨学会
　ハイライトよねやま　282号
　2022年度事業報告書･決算書･豆辞典
２．地区事務所
　2023-2024年度（2024-2025年度派遣）
　長期青少年交換派遣学生募集要項（追加）
　「ポリオプラス」促進用ポスター配布の件
３．丸子ＲＣ　例会場変更のご案内
４．大町ＲＣ　事務所移転のお知らせ
５．豊かな環境づくり上小地域会議
　令和５年（2023年度）きれいな信州環境美化運動
　「ごみゼロの日」
　統一美化キャンペーン（春）の実施結果及び
　美化キャンペーン（秋）実施について（依頼）
６．例会変更

上田東ＲＣ	９月27日㈬	定受なし
	10月11日㈬	定受なし
	25日㈬	定受なし
	11月１日㈬	定受なし
	15日㈬	定受なし
	22日㈬	定受なし
丸子ＲＣ	９月21日㈭	定受なし
	28日㈭	定受なし
	10月12日㈭	定受なし
	19日㈭	定受なし
	26日㈭	定受なし
	11月２日㈭	定受なし
	23日㈭	定受なし
	30日㈭	定受なし

７．会報恵送　松本西南ＲＣ

［ニコニコＢＯＸ］　滝沢秀一　委員

飯島幸宏さん　石井懋人さん　出田行徳さん　伊藤典夫さん　柄澤章司さん　河田純さん　窪田秀徳さん　桑澤俊恵さん　桑原茂実さん　小林浩太郎さん　小山宏幸さん　斉藤達也さん　酒井喜雄さん　酒巻弘さん　春原宏紀さん　関啓治さん　高橋鼓さん　滝沢秀一さん　田中克明さん　田邉利江子さん　田原謙治さん　土屋勝浩さん　南部広樹さん　林秀樹さん　保科茂久さん　増澤延男さん　三井英和さん

本日喜投額　27名　￥ 41,000
累　計　　￥462,000

［例会の記録］

司会：南部広樹　会場・出席委員
斉唱：ロータリーソング「四季の歌　秋」
●ゲスト紹介　●表彰伝達　●退会記念品贈呈　●会長挨拶
●幹事報告　●ボーイスカウト・ガールスカウト賛助金贈呈式
●『ロータリーの友』紹介　雑誌委員会　織　英子　副委員長

［ラッキー賞］

小林浩太郎さん（飯島幸宏さんより、めんたい高菜せんべい）
河田　　純さん（飯島幸宏さんより、博多あまおうサンド）
酒井　喜雄さん（林　秀樹さんより、飛騨牛のしぐれ煮）
斉藤　達也さん（内河利夫さんより、猿田彦コーヒー）
南部　広樹さん
（島田甲子雄さんより、日光金谷ホテルのビーフカレー）

［出席報告］　南部広樹　会場・出席委員

	本日	前々回 (9/4)
会　員　数	53	53
出席ベース	50	50
出席者数	38	40
出席免除(b) ( )内は出席者数	5(2)	5(2)
出席免除(a)	0	0
メークアップ ( )内はMake up後		2(48) コロナ欠席1
出　席　率	84.00	86.00

［本日のメニュー］

●駒ヶ根ソースかつ丼
●金平牛蒡
●味噌汁

［次回例会予定］

10月16日㈪　ゲストスピーチ　ＡＲＥＣ　岡田基幸さん
　　『ロータリーの友』紹介

（10月２日発行）
【会報担当】　桑澤俊恵　会報委員